

各位

株式会社福井銀行


株式会社エルゴンさまへの 「SDGs宣言」の策定支援について

株式会社福井銀行（頭取 林 正博）は、SDGsの達成に取り組んでいる企業さまをご支援するため、『くふくぎん〉SDGs経営支援サービス』をご提供しております。

この度、本サービスを通じて、株式会社エルゴンさまが「SDGs宣言」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【企業概要】

発行企業名	株式会社エルゴン
所在地	福井県越前市横住町 6-10-2
代表者	矢野 晋次
設立	1978年5月
重点項目	

※「SDGs宣言」の詳細は別紙をご参照ください。

企業にとってのSDGs経営とは「事業活動を通じて社会課題を解決していくこと」です。SDGsへの取組みが企業イメージの向上および事業拡大やイノベーション等の新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGs経営を推進しております。

福井銀行は、地域金融機関として、地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現に貢献するため、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

■ 該当するSDGsの目標



【Fプロジェクト サステナビリティ基本方針】

Fプロジェクトは、持続可能な地域社会の実現に向け、気候変動等の環境問題など地域を取り巻くさまざまな課題解決に誠実かつ公正に取り組み、社会価値・経済価値・企業価値の向上を目指してまいります。

以上



株式会社エルゴン

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2022年6月8日
株式会社エルゴン
代表取締役 矢野 晋次

取組事例

「ピロール農法」を通じて持続可能な社会の実現を目指します

社会課題の解決に向けて

その土地に適したピロール資材の提供により、地球環境の保全・食の健全化を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

《具体的な取組み》

- 各土地の土を事前に検査し、その土地に適したピロール資材の販売を実施

～ピロール農法の効果～

- ピロール農法による温室効果ガスの削減
- 野菜の日持ちや収穫時期の長期化による食品廃棄削減
- 栄養素が高い米や野菜の生産に寄与

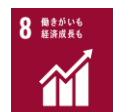


地域や従業員とともに

地域の事業者として働きやすい職場環境の提供により地元雇用を維持し、地域の発展に向けた活動を実施してまいります。

《具体的な取組み》

- 地域の子どもたちへ食育・農業体験の実施
- 各種休暇制度、フレキシブルな勤務体系
- 完全週休2日制、残業時間ゼロの実現



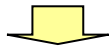
環境に優しく、体がよろこぶ

ピロール農法って？

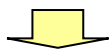


～酸素が産まれる土で作物を育てる農法～

1. 土中のラン藻(シアノバクテリア)を増やす



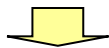
2. 増えたラン藻が土中で光合成をする



* 赤外線を使ってシアノバクテリアが光合成をする
二酸化炭素 (CO₂) + 水 → 酸素 (O₂) + 有機物 (糖類)

3. 土から酸素・有機物が生まれ、土中の環境が変わる

- 根腐れ・連作障害が起きにくい
- 土壤微生物がビタミン類などの有用物質を産み出す



4. 農作物が変わる

- 病気に強くなる
- 元気な根が、たくさんの養分を吸収するようになる
- 栄養価の高い美味しい農産物が得られる
 - * カルシウムなどのミネラルやビタミン類が豊富
- アレルギー・アトピーに優しい農産物がとれる
- 地力が高まり、残留農薬がほとんど検出されない
 - * ラン藻やその他の土壤微生物が農薬を分解する



メッセージ

ピロール農法は義理の父である黒田与作が40年以上伝えてきた福井生まれの農法です。

今ではおかげさまで、毎日のようにお客さまから問い合わせが来るようになりました。しかし、みなさまにお伝える内容は40年以上前から何ひとつ変わっていません。ピロール農法を必要とする時代がようやく来たのだと感じています。

私自身も、これからの時代は、一人ひとりが自分で生きる術を探し見つけ、それを全うすることが本当に重要だと感じています。どのような状況になっても、人は食べて生きていかねばなりません。自分で米や野菜、果物を作ることが出来ることは強みになります。

昨今は、田舎に移り住み、自身で田んぼや畑を始めようとする若者も増えています。自分が健康であるために、自身が納得のできる食生活が出来れば、それが病気にならない身体を作るための一番の方法だと気づくからです。

健康で長生きするためには、自己免疫力を高めることが最も重要です。免疫力を高め、ミネラルバランスや腸内環境の大切さをピロール農法を通じて常に学んでいきたいと考えております。



代表取締役 矢野 晋次

『〈ふくぎん〉SDGs 経営支援サービス』について

【サービス概要】

取 扱 店	全店
対 象 と な る 方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サ ー ビ ス 内 容	<p>SDGsへの取組状況の確認と今後の対応事項の整理から、対外PR支援までを実施</p> <p>■ <u>取組状況の確認と今後の対応事項の整理</u> 経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルのチェックシート（6分野36項目）により、企業のSDGsへの取組状況を把握し、整理した結果を専用のフィードバックシートにて還元</p> <p>■ <u>事業戦略への反映</u> フィードバック結果を踏まえ、事業とSDGsの結びつきを明らかにし、今後取り組むべき優先課題を見つけ、効果的な事業戦略に反映</p> <p>■ <u>対外支援PR</u> 専用のSDGs宣言を策定し、当行ホームページ等を通じてニュースリリースを実施</p>
利 用 手 数 料	220,000円（消費税込） ※社内セミナーのオプションあり（価格は要相談）